

文書番号

「国際P2M学会春季大会ご協力のお礼」

平成19年5月1日

陽春の候、好天の連休に恵まれ、学会会員の皆様におかれましては、日常ご多忙のなかで英気を高めておられることと拝察いたします。

さて、去る4月27日金曜日に実施されました第2回春季研究発表大会は、無事、盛況のうちに終了することができました。

本大会は「全体調和型革新を推進するプロジェクト・プログラムマネジメント 仕組み、課題、成功要因を探る」を統一テーマに開催いたしましたところ、予想を上回る会員各位のご関心を集めることが出来ました。基調講演、招待パネル、ワークショップにも、産官学領域の第一線でご活躍の皆様をお迎えし、また会員の皆様には独自性の高い研究発表の論文を投稿していただき特色ある大会となりました。これも、大会へのご参加、ご支援、ご協力の結集の成果であり、心より御礼申し上げます。

本年度は9月末にも秋季研究発表大会も開催予定いたしております。本学会は、日本学術会議に指定されておりますので、さらに充実した研究成果を実現すべく継続的努力を重ねて参ります。会員の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

学会を代表いたしまして、ご支援とご協力に対しまして心より御礼申し上げます。

国際プロジェクト&プログラムマネジメント学会
会長 吉田邦夫

春季研究発表大会
実行委員長 小原重信